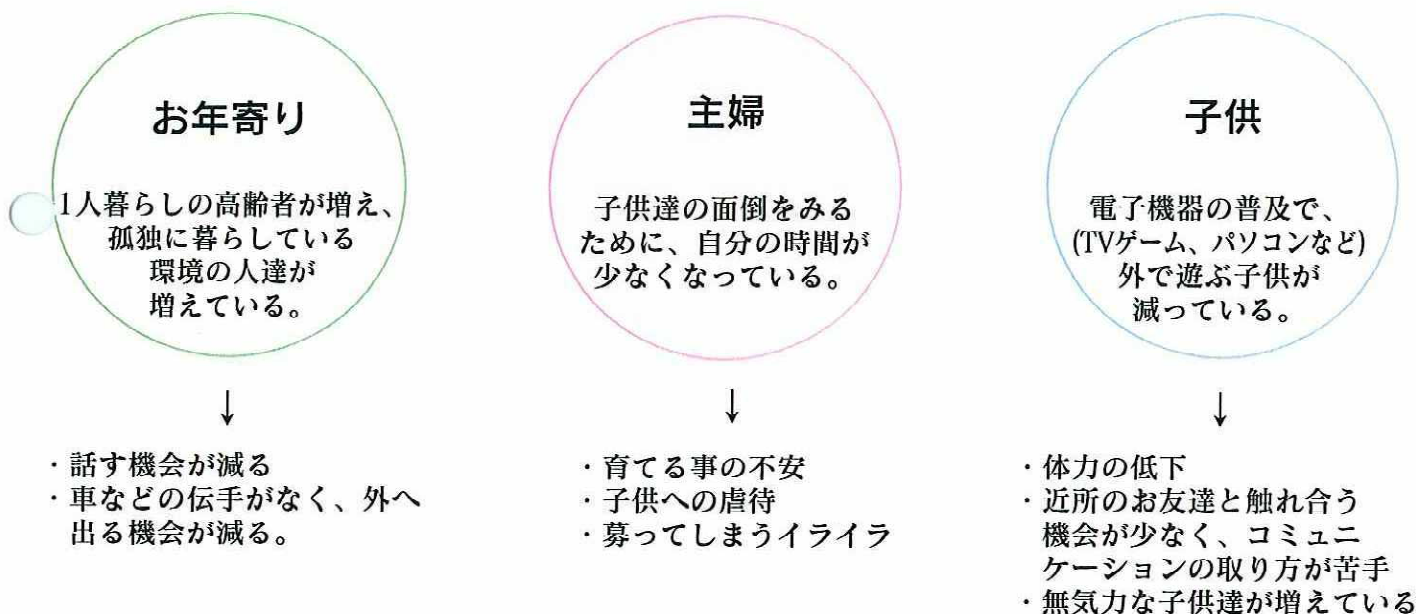


〈近所の大家族オアシスたい♪〉

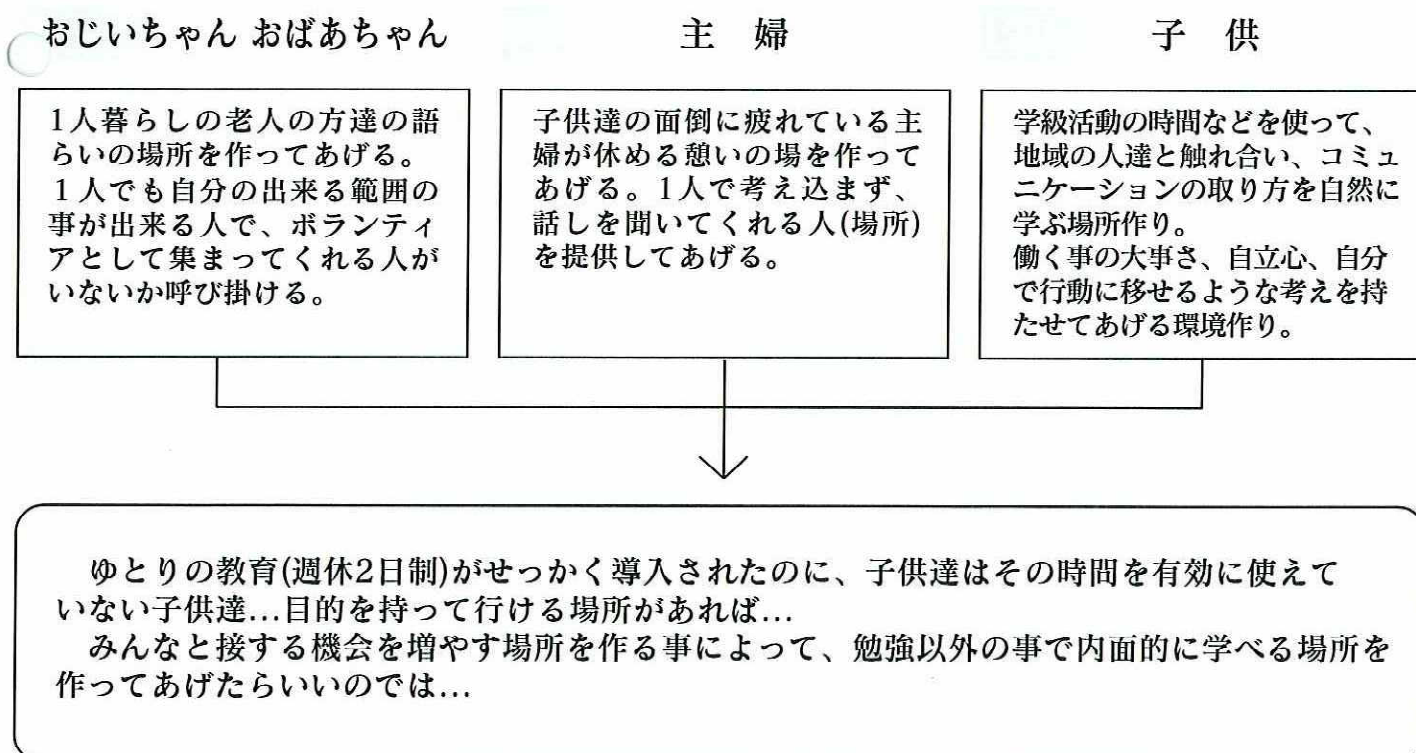
コンセプト

最近の事件でよく耳にする中で、介護に疲れた...子供を育て方がわからない...などのストレスで親類関係や、顔見知りの中で、事件が多発していると思います。近年特に若年者の犯罪が増えつつあります。こうした原因を分かる所から解決出来ないかと思い、明るく住みやすい町作りの提案です。

現状



提案





この問題を解決させるための施設の提案



公共施設を開放し、みんなの憩いの場所を作ろう！

—いい環境で子供達が育てば、いい町になっていく事を願い提案します—

この施設の使用手法

例えば...

おじいちゃんおばあちゃんが子供達へ昔どんな遊びをしていたか教えよう！
遊び道具の作り方や遊び方(竹トンボ、コマ、手毬、けん玉など...)を教える。

子供達へのメリット

遊ぶ事に興味を持たせる。(子供達に興味を持つ事の大切さを自然に学んでもらえる。外で遊ぶ子供を増やす。伝統ある遊びを絶やさないようにする。)

お年寄り達達へのメリット

教える楽しさと、人との触れ合いによって明るくなり、外に出る機会も増え、1人の孤独感がなくなる。

昼間働かない専業主婦の人達が集まって、若いお母さん達を助けてあげる！
専業主婦でも1口のうち1~2時間だけでも自分の時間が欲しいお母さんのために、
ちょっとだけの間面倒をみてくれるような場所を作ってあげる。

新米主婦達へのメリット

買い物や趣味の時間を作ってあげればお母さん達の気休めになり、イライラも和らぎ、虐待や、子供を育てる不安を和らげさせてあげる。困った時にはベテラン主婦に相談すればきっと知恵をかしてくれるはず！

ベテラン主婦達へのメリット

若い主婦からの近況状況を知る事で、今どんな事が流行しているのか把握でき、生活において便利な情報を知る事ができる。

などなど使用手法は多様！



この施設を使用する事によって、人との出会いや、触れ合いによってコミュニケーションの取り方を自然に学び、困った事があれば、この施設へ行って相談に乗ってもらったりと、町の憩いの場として使用する事を目的として利用し、遊びながら自然にそれがボランティア活動になっている...という施設になって、町の“オアシス”になればいいなと思います。